

2022年6月30日

各位

三井住友信託銀行株式会社

グリーンローンの契約締結について
(大和証券ロジスティクス・プライベート投資法人)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、大和証券ロジスティクス・プライベート投資法人(執行役員:木本 誠司、以下「本投資法人」)に対し、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」(※1))等が定めた「グリーンローン原則」に則した「グリーンローン」(以下「本件」)を締結しました。

グリーンローンは、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達する際に用いられる融資であり、調達資金の使途がグリーンプロジェクトに限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートングを通じ、透明性が確保される等の特徴を有しています。

【グリーンローンの概要】

契約締結日	2022年6月30日
資金使途(グリーンプロジェクト)	平塚大神ロジスティクスセンター取得資金
貸付人	当社

【平塚大神ロジスティクスセンター】



本投資法人は、投資対象資産を物流施設に特化し、最終需要地に近接し厚い需要が見込まれる地域を最重点投資エリア、それに準ずるエリアを重点投資エリアと分類し、最終需要地に近い地域かつテナント分散を考慮したポートフォリオを構築することにより、ポートフォリオ全体としての長期安定収益獲得を目指しています。本投資法人及び資産運用会社である大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社は、スポンサーグループである株式会社大和証券グループ本社が公表している「2030vision」のもと、「持続可能な開発目標 (SDGs)」に取り組んでいく方針です(※2)。

本投資法人は、本融資により調達した資金を、本年7月11日に取得予定の「平塚大神ロジスティクスセンター」(以下「当センター」)の取得資金に充当いたします。当センターは「CASBEE かながわ」(※3)で「A」ランクを取得しています。

なお本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、グリーンローン原則への準拠性及び SDGs への貢献度についてグリーンローン評価「Green1」(※4)を取得しています。

当社では、グリーンローンを含むサステナブルファイナンスのみならず、SDGs の目標達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援し、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

以 上

(※1) LMA は欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※2) 大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.daiwareal.co.jp/sustainability/>

(※3)「CASBEE 建築(新築)」に神奈川県独自の重点項目の評価を加えた建築物の環境性能を評価するツールで、神奈川県の「建築物温暖化対策計画書制度」にて用いられます。当該計画書制度では、より環境性能に優れた建築物への誘導を図るため、大規模な建築物の新築又は増改築を行う建築主に対し、建築物の概要のほか、建築物に係る地球温暖化対策の措置及び CASBEE かながわを用いた評価結果等を記載した計画書の提出を義務づけ、その概要を神奈川県が公表します。

(※4) 株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>